

安来市小中学校適正配置審議会

安来市・島根大学 共同研究調査結果

～暫定報告～

作野広和

安来市小中学校適正配置審議会会長
島根大学教育学部教授

<お知らせ>

調査結果については年度内に報告会を開催する予定です

ご回答期間 6月20日(月)～7月15日(金)

安来市・
島根大学
連携事業

実態 調査

地域の持続を
目指すために
ご協力下さい!



ご回答の方法

安来市役所

依頼・配布

自治会長様

<各自治会>
ご記入
(15～20分程度)

返信用
封筒で
ご回答

結果公開

報告書等

島根大学

対象 安来市内の全ての自治会

内容

住み心地, 地域の課題, 自治会運営の実態,

交流センター・学校のあり方, 地域の将来について 等

調査実施責任者

島根大学教育学部地理学研究室 教授 作野広和

調査の内容につきましては, お気軽にお問い合わせ下さい。

☎ 090-2006-9162



調査の全体像

A学校調査：小学校（17），中学校（5）

- A1：学校訪問調査（4月～10月）：22校（100.0%）
- A2：学校調査票調査（10月）：22校（100.0%）

B地域調査：自治会（391），交流センター（24）

- B1：自治会調査票調査（6月）：272自治会（70.0%）
- B2：交流センター調査票調査（9～10月）：24交流センター（100.0%）

C事例調査：布部地区，比田地区，山佐地区

- C1：交流センターヒアリング（9月）：3交流センター
- C2：地域組織ヒアリング（9月）：3地区
- C3：個人調査票調査（9月～10月）：26名×3地区＝78名
- C4：学生参与調査：地域体験＋学校体験（9月～10月）：3小学校＋3地区

A1 学校訪問調査（ヒアリング，校内見学）

○子ども

- ・概ね落ち着いて学習に向き合っている
- ・学力的にはやや低い
- ・自己を表現したり，他者と主体的に関わったりすることについてはやや苦手
- ・特別に支援を必要とする子どもが増加する傾向にある

○教職員

- ・雰囲気がよく，チームとして組織的に対応している
- ・ICTを積極的に活用している
- ・人事ルールの関係から，勤務校での勤務経験が浅い教員が多い（人へき・へき地指定校）

○研究

- ・ICT教育に対する研究には力を入れている
- ・突出して特徴的な教育を行っているとは言いがたい（県国語研究会への取り組みは熱心）

○ハード

- ・全体的に老朽化が進んでいる
- ・きれいに活用されている校舎であっても，雨漏り等があり，見た目とは異なる
- ・トイレが洋式化されていない学校が多い
- ・総じてグラウンドが広く，恵まれている→地域住民により自主的に管理作業が行われている

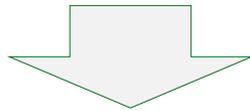
A1 学校訪問調査（ヒアリング，校内見学）

○地域を対象とした学習

- ・「ふるさと学習」を軸に地域を対象とした学習が積極的に行われている
- ・小学校：総合に限らず教科における地域学習が多い一方で，実施する学習は固定化する傾向にある
コーディネーターを活用する学校 調整等を行わず，例年同じ人物・組織に依頼する学校
- ・中学校：教科における地域学習は弱い，総合においては地域学習がしっかり行われている

○地域との連携

- ・思った以上に学校が直接地域に依頼している例が多い（定例化しているため）
- ・地域コーディネーターが中学校区に1名であるため，活用している学校とそうでない学校がある
- ・地域コーディネーターや交流センターとの関係が密である学校は地域学習も盛ん
- ・地域コーディネーターや交流センターとの関係が薄い学校であっても地域学習が盛んな学校もある

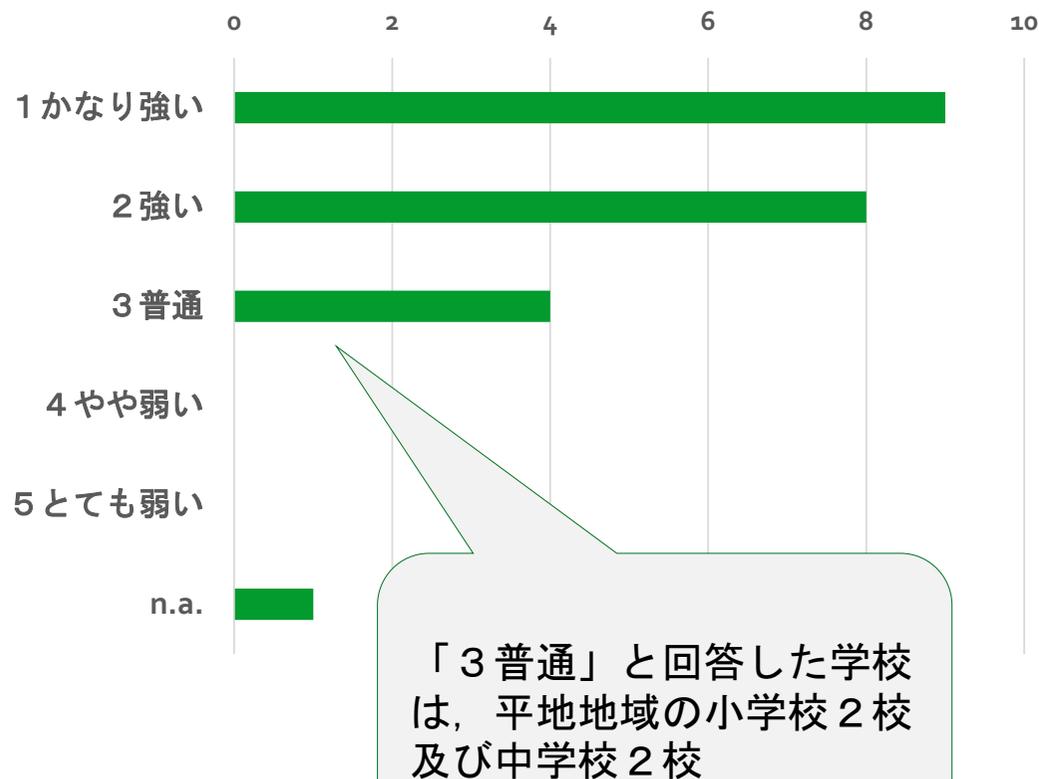


<まとめ>

- ・総じて，充実した教育が展開されており，学校の雰囲気（教職員，子ども）もよい
- ・小学校を中心に，地域との連携が密であるが，学校によっては疎の場合もある
- ・老朽化が進んだ校舎が目立つ（現代の教育環境にマッチしていない）

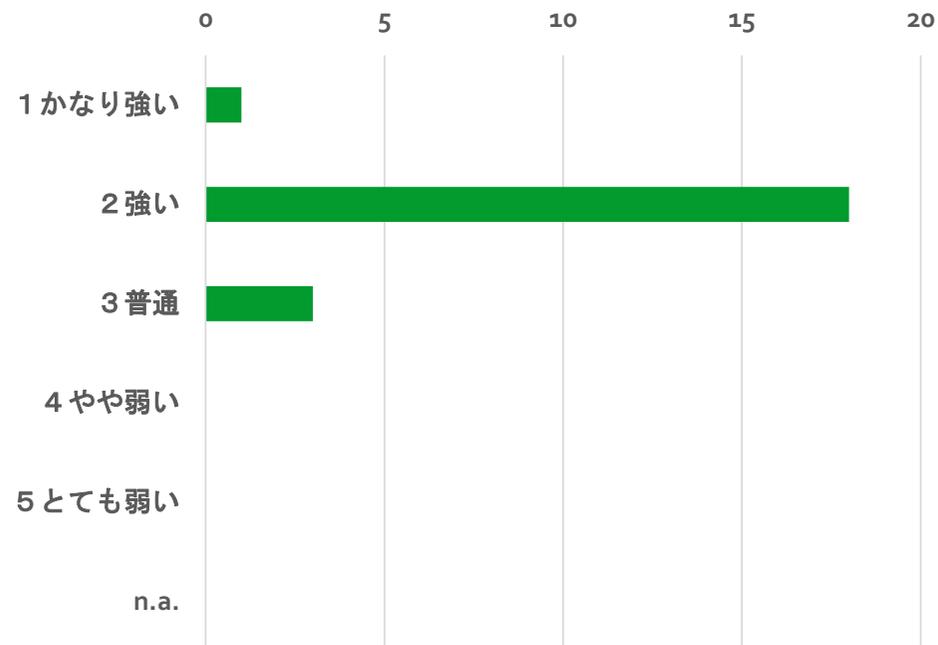
A 2 学校調査票調査：学校と地域との結びつき

学校と地域との結びつき

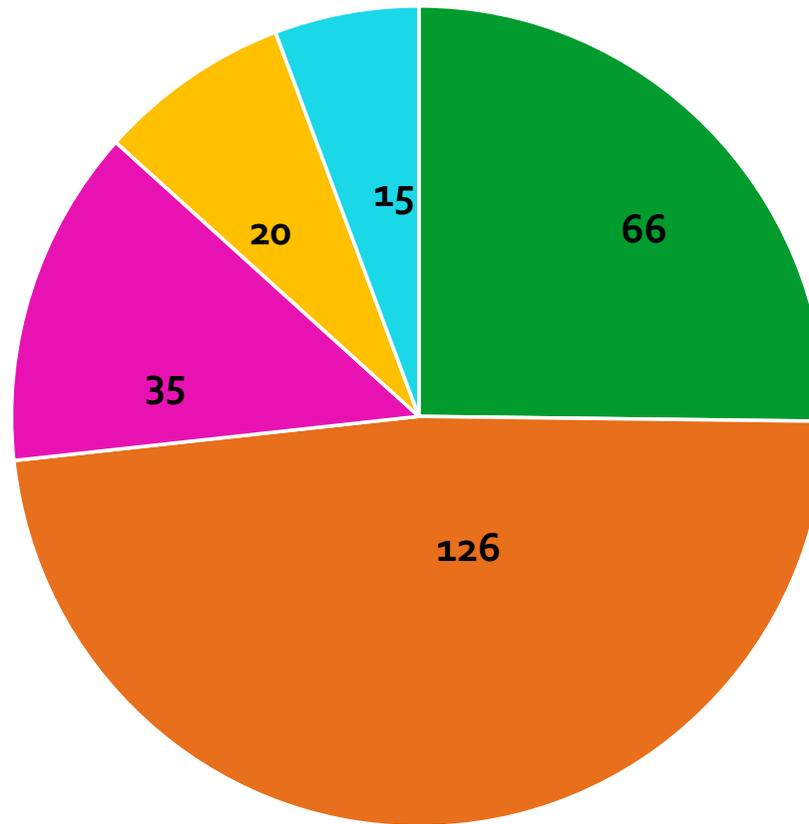


(安来市学校調査より作成)

児童・生徒の「ふるさと学習」への関心



B1 自治会調査：地域（自治会）から見た地域と学校との関わり



- 1 地域と小学校とは強い関わりがある
- 3 地域と小学校との関わりは薄い
- 5 わからない

- 2 地域と小学校との関わりはある程度ある
 - 4 地域と小学校との関わりはほとんどない
- (安来市自治会実態調査より作成)

B1 自治会調査：学校教育活動以外に小学校が担っていると思う役割

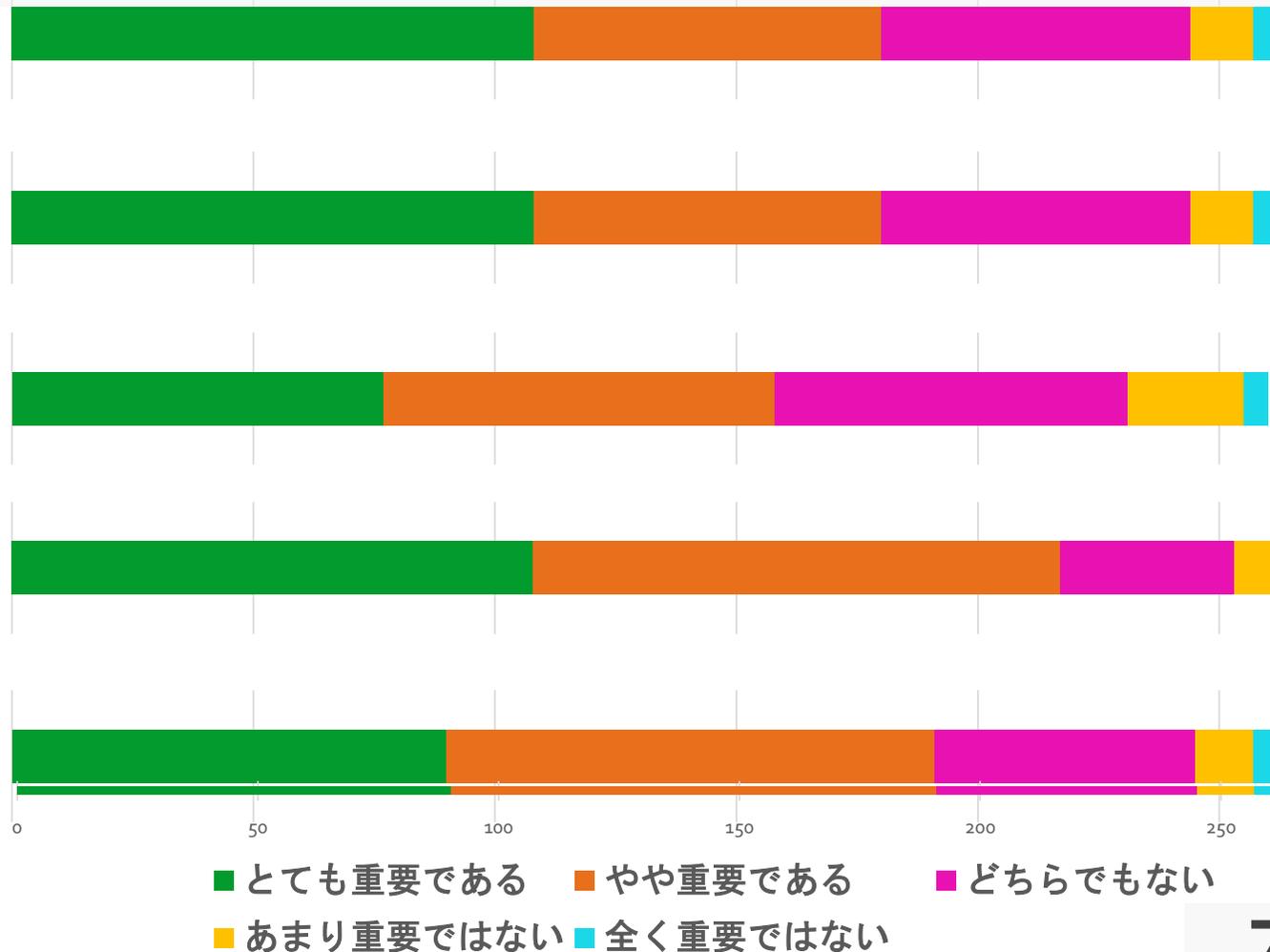
地域の伝統・歴史文化を継承し
地域のシンボルとなる場

地域住民の拠り所として心支え
となる場

地域全体に教育機会や知識・
技能を提供する場

運動会やお祭りなど地域の
コミュニケーションの場

児童と地域住民が交流する場



(安来市自治会実態調査より作成)

B1 自治会調査：学校教育活動以外に小学校が担っていると思う役割

空き教室利用など地域住民の
コミュニティ活動の場



保護者が集ったり情報交換を
したりする場



放課後が休日における子どもの
居場所



社会教育活動の場



避難場所や防災器具・食糧備蓄
など防災の拠点

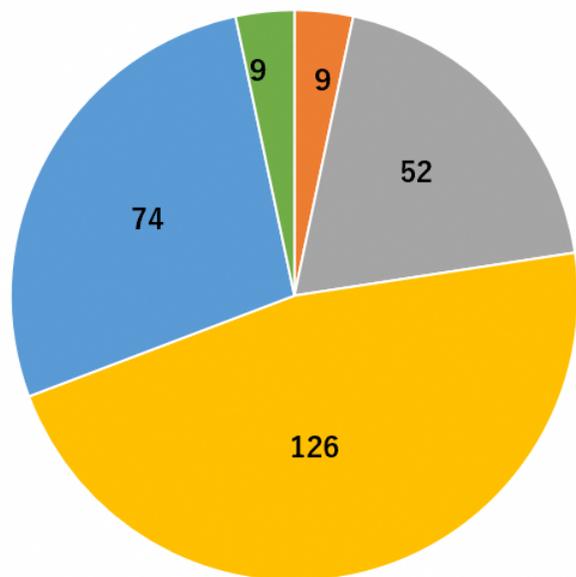


■ とても重要である ■ やや重要である ■ どちらでもない
■ あまり重要ではない ■ 全く重要ではない

(安来市自治会実態調査より作成)

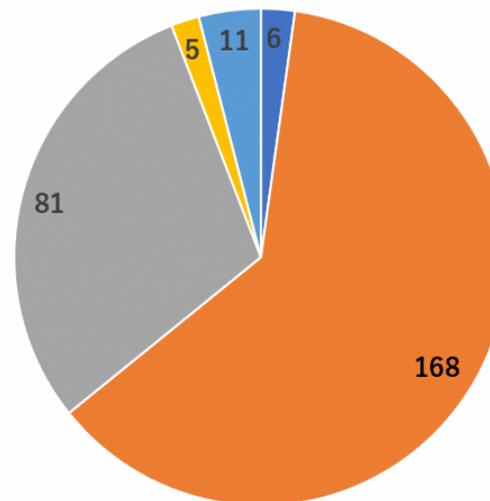
B1 自治会調査：地域（自治会）の今後

自治会内における世帯数の変化予測



- 大きく増加する
- わずかに増加する
- 大きな変化はない
- わずかに減少する
- 大きく減少する
- わからない

自治会世帯における後継者の有無

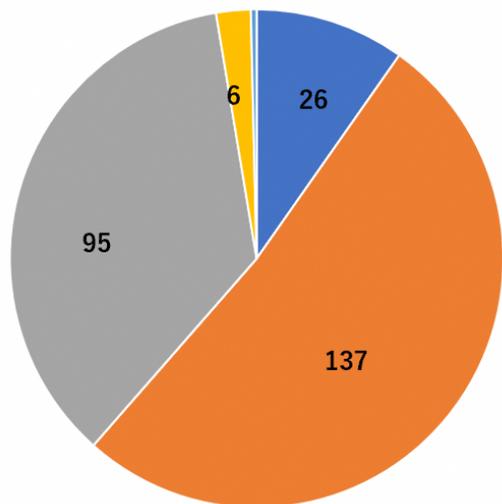


- 多くの世帯において後継者はいる
- 多くの世帯において後継者はいない
- 後継者のいる世帯といない世帯がある
- 後継者のいる世帯はない
- わからない

(安来市自治会実態調査より作成)

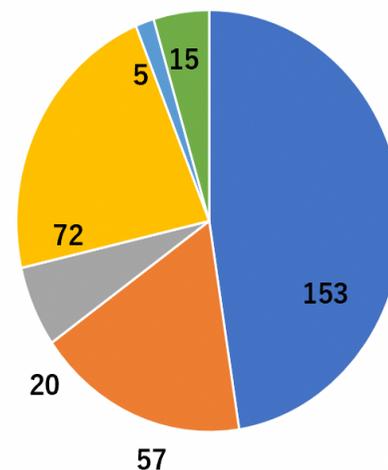
B1 自治会調査：交流センターのあり方

自治会と交流センターとの関係



- 1 非常に良好な関係を構築
- 2 概ね良好な関係を構築
- 3 どちらでもない
- 4 やや問題がある

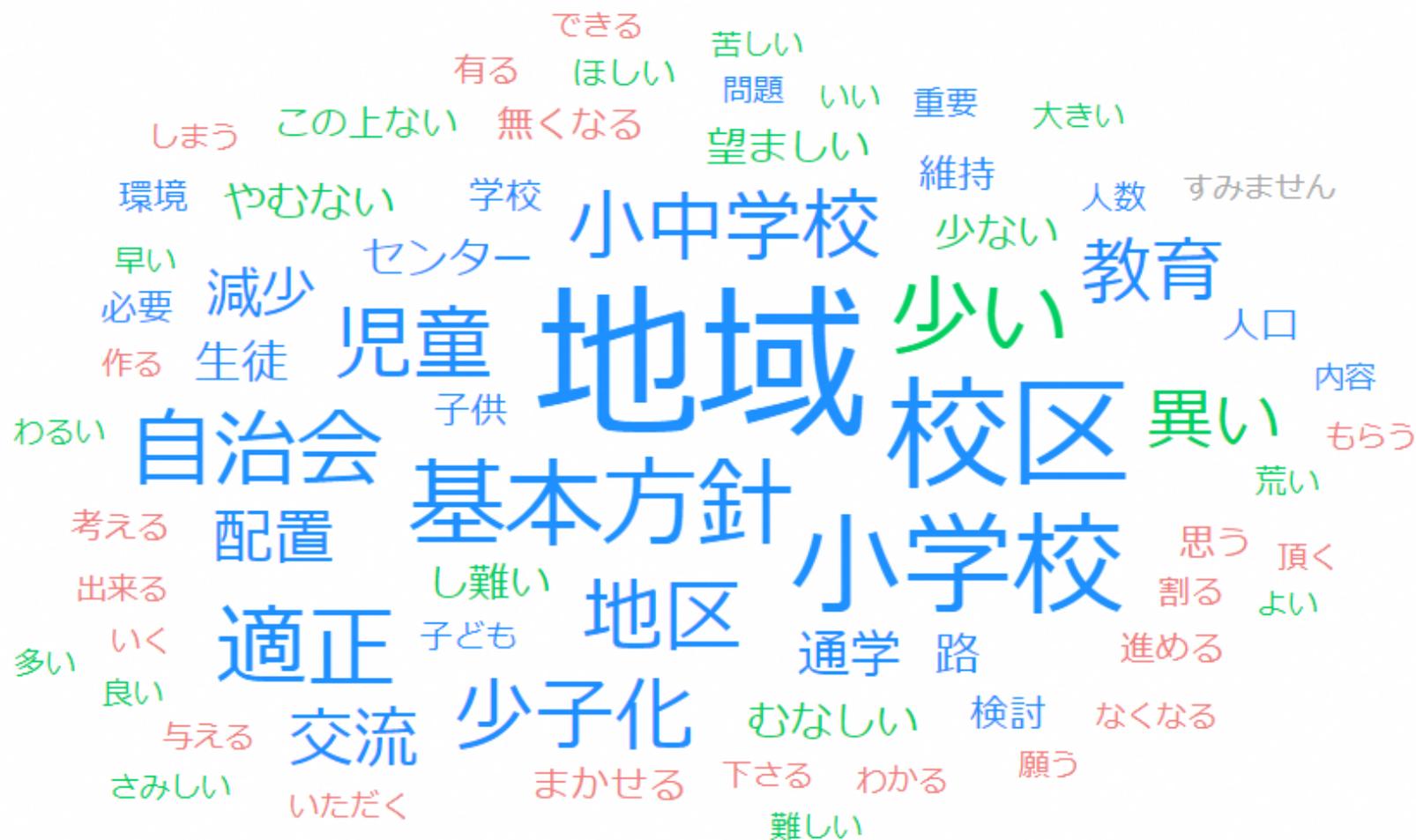
自治会が交流センターに求める機能



- 1 従来どおりの機能を維持すべき
- 2 これまで以上に、まちづくりの支援を強化すべき
- 3 従来通りの機能に加え、社会教育機能を強化すべき
- 4 従来通りの機能に加え、地域福祉機能を強化すべき
- 5 以前の公民館に戻すべき
- 6 その他

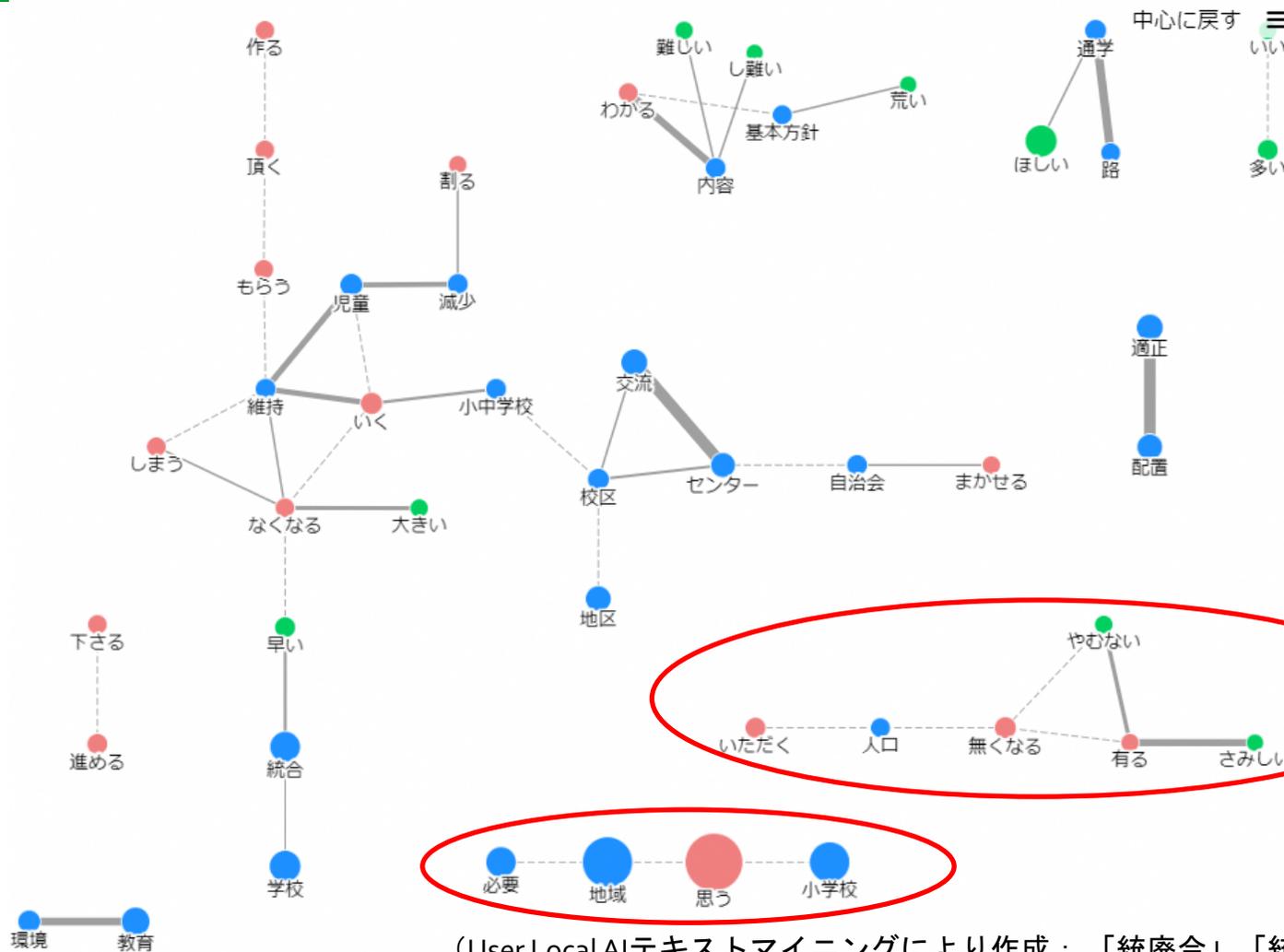
(安来市自治会実態調査より作成)

B1 自治会調査：「小中学校適正配置基本方針」に対する自由記述



(User Local AIテキストマイニングにより作成：「統廃合」「統合」を除く単語を一括して分析)

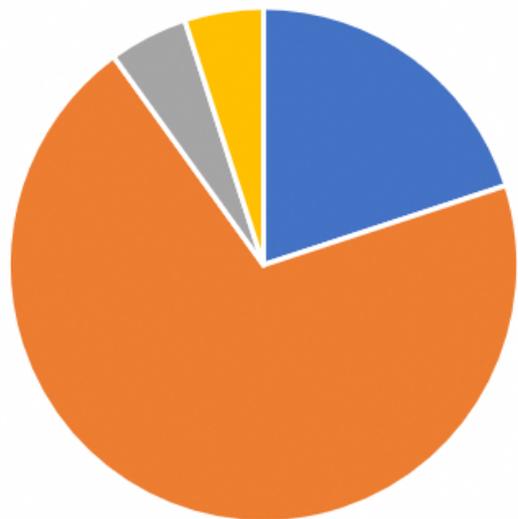
B1 自治会調査：「小中学校適正配置基本方針」に対する自由記述



(User Local AIテキストマイニングにより作成：「統廃合」「統合」を含めて単語を一括して分析)

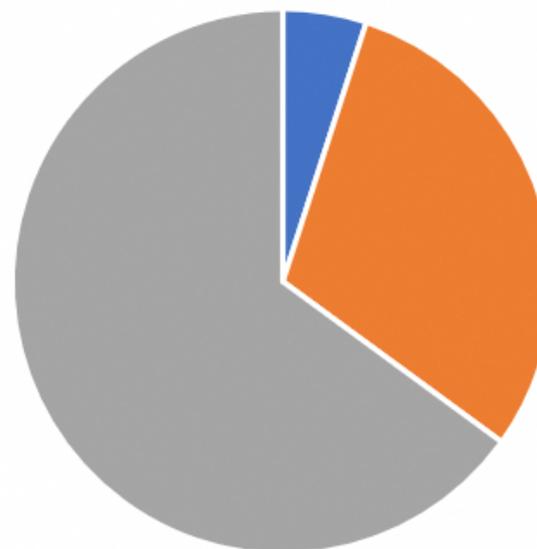
B2 交流センター調査：交流センターの活動状況

地域振興の推進に関する活動状況



- 活発に行っている
- 概ね活発に行っている
- さほど行っていない
- ほとんど行っていない

行政サービスの向上に必要な情報の収集及び提供

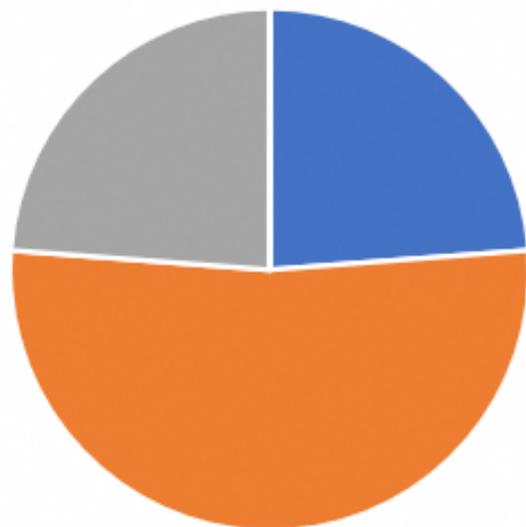


- 活発に行っている
- 概ね活発に行っている
- さほど行っていない
- ほとんど行っていない

(安来市交流センター実態調査より作成)

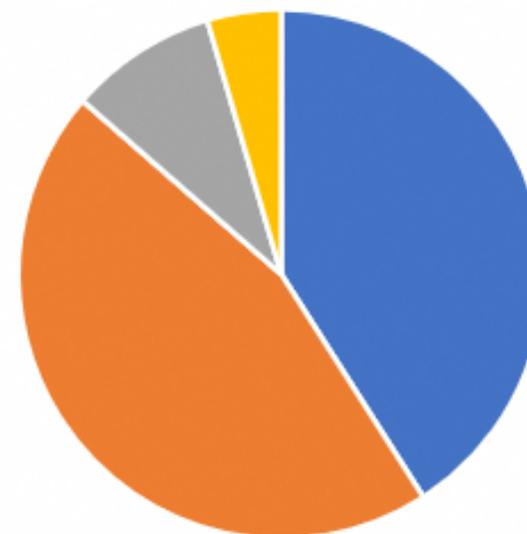
B2 交流センター調査：交流センターの活動状況

子育て及び青少年健全育成の支援



- 活発に行っている
- 概ね活発に行っている
- さほど行っていない
- ほとんど行っていない

学校教育活動との連携



- 活発に行っている
- 概ね活発に行っている
- さほど行っていない
- ほとんど行っていない

(安来市交流センター実態調査より作成)

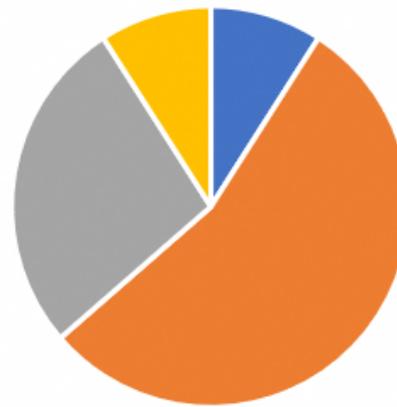
B2 交流センター調査：交流センターの活動状況

保育サービス・乳幼児一時預かり



- 交流センターとして実施している
- 交流センター以外の組織が地区単位として実施している
- 地区内では実施されていない
- 共催などで実施している

学童保育・学習支援・放課後子ども教室



- 交流センターとして実施している
- 交流センター以外の組織が地区単位として実施している
- 地区内では実施されていない
- 共催などで実施している

(安来市交流センター実態調査より作成)

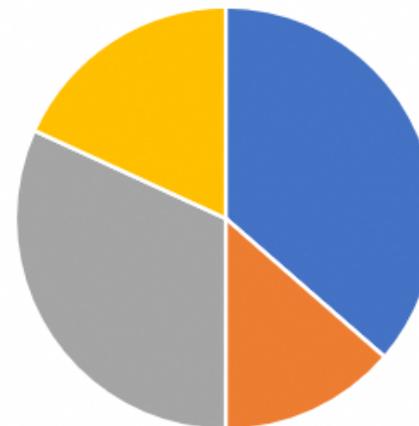
B2 交流センター調査：交流センターの活動状況

地域人材の育成や子どもが活躍する場づくり



- 交流センターとして実施している
- 交流センター以外の組織が地区単位として実施している
- 地区内では実施されていない
- 共催などで実施している

コミュニティに関する研修や視察

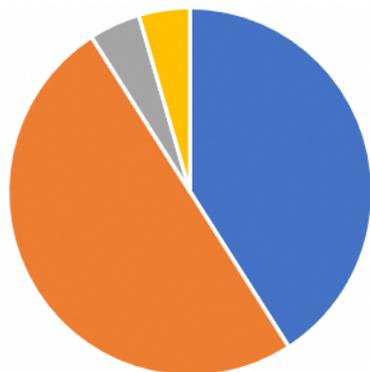


- 交流センターとして実施している
- 交流センター以外の組織が地区単位として実施している
- 地区内では実施されていない
- 共催などで実施している

(安来市交流センター実態調査より作成)

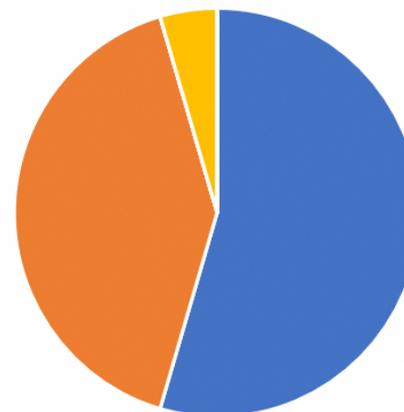
B2 交流センター調査：交流センターと小学校との関係・配置

交流センターと小学校との関係



- 非常に良好な関係が構築されている
- 概ね良好な関係が構築されている
- どちらでもない
- やや問題がある
- 非常に大きな問題がある

交流センターと小学校の配置

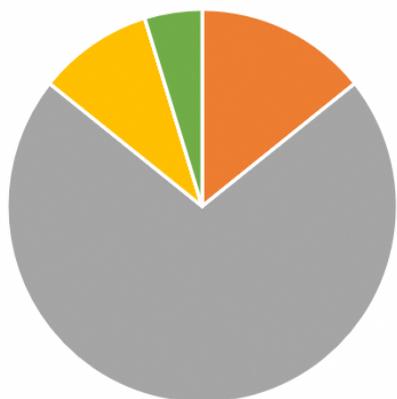


- 交流センターと小学校区は一致すべきである
- 小学校区内に交流センターが複数存在してよい
- 小学校区よりも広い範囲に交流センターが存在してよい
- 小学校区と交流センターの範囲はずれてもよい
- わからない

(安来市交流センター実態調査より作成)

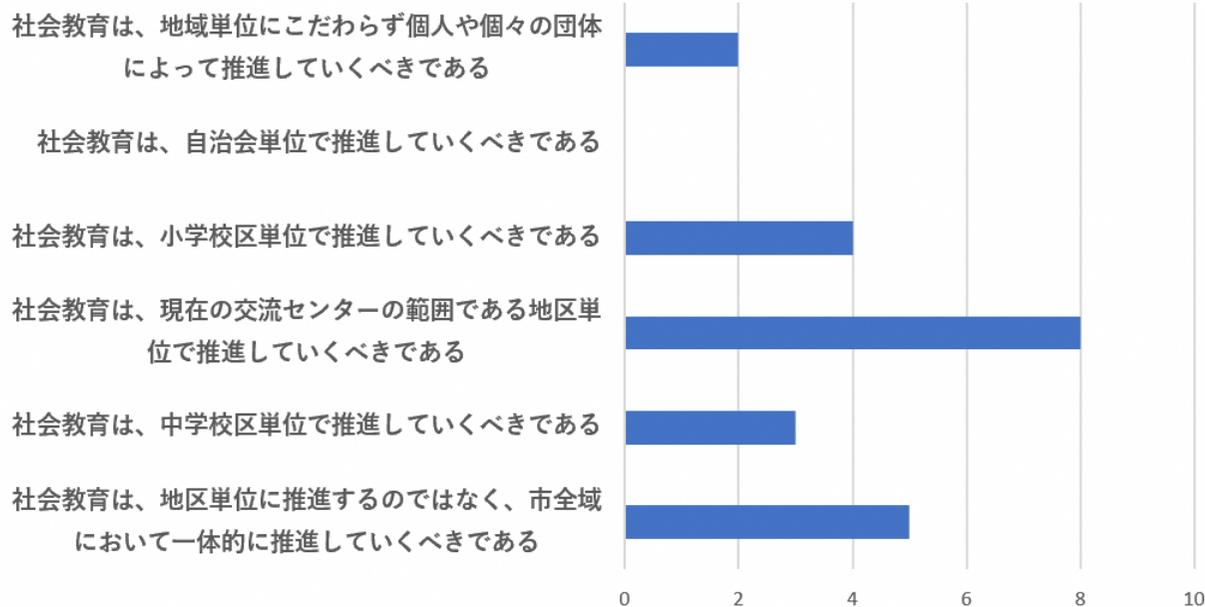
B2 交流センター調査：地域・交流センターにおける社会教育のあり方

交流センターにおける社会教育のあり方について



- 交流センターは、社会教育に特化させるか、以前の公民館に戻すべきである
- 交流センターにおける社会教育は、これまでよりも機能を強化すべきである
- 交流センターにおける社会教育は、これまでどおりでよい
- 交流センターにおける社会教育は、これまでよりも機能を縮小すべきである
- 交流センターにおける社会教育は、実施すべきでない
- その他

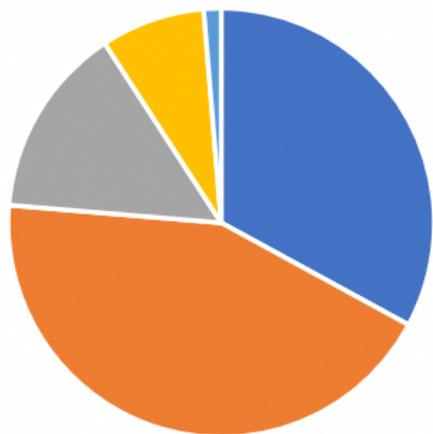
地域における社会教育のあるべき姿



(安来市交流センター実態調査より作成)

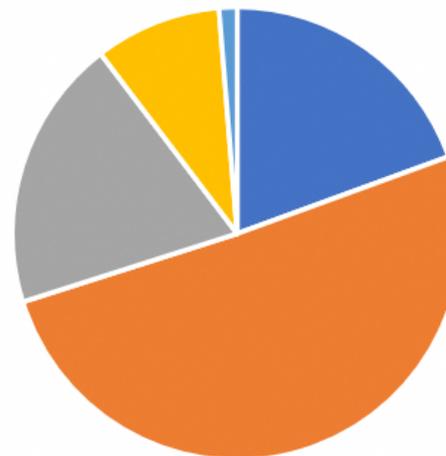
C3 個人調査票調査：交流センターと小学校との関係・配置

小学校と地域との結びつき



■ かなり強い ■ 強い ■ 普通 ■ やや弱い ■ とても弱い

地域における小学校に対する関心

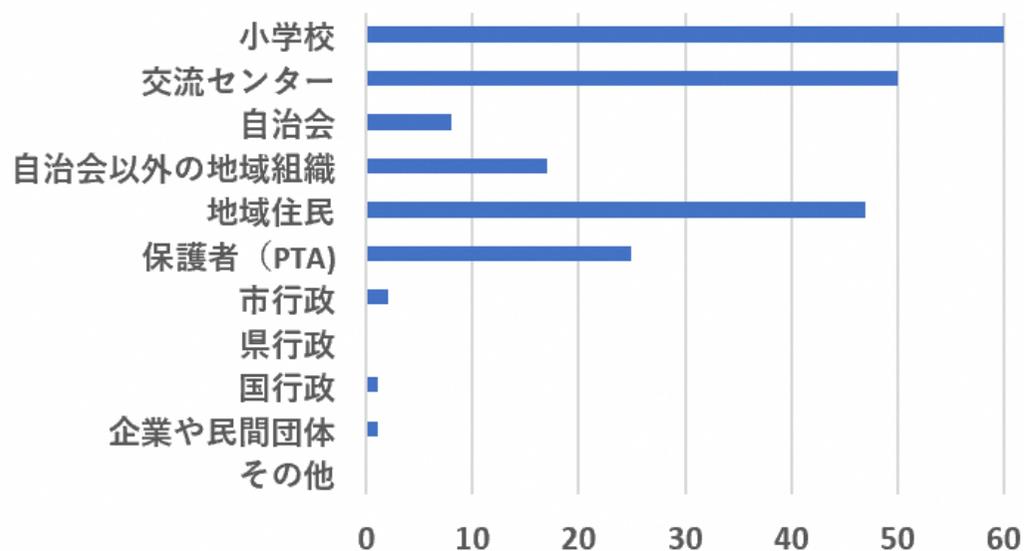


■ かなり強い ■ 強い ■ 普通 ■ やや弱い ■ とても弱い

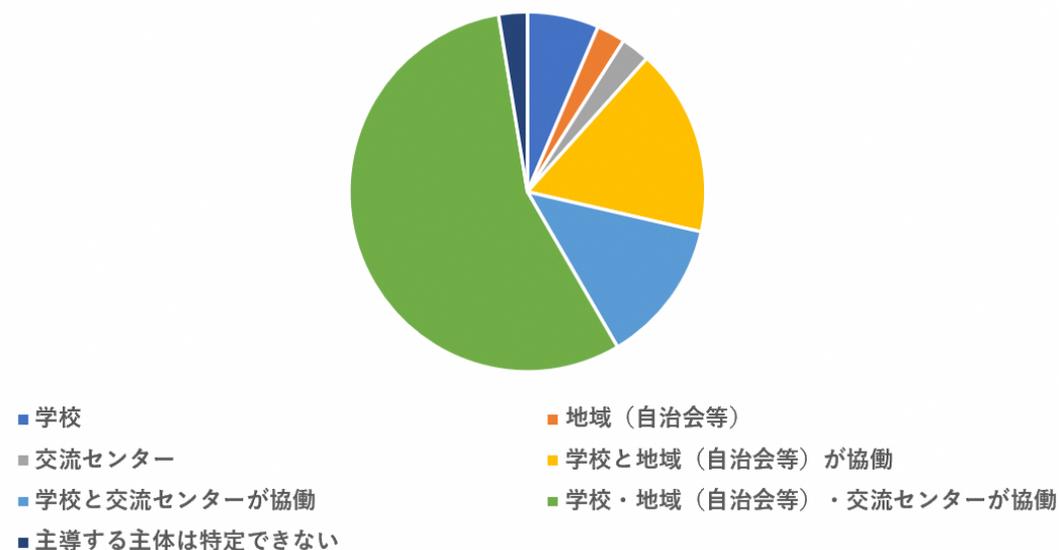
(安来市における学校と地域に関する調査より作成)

C3 個人調査票調査：交流センターと小学校との関係・配置

小学校と地域とを結びつけている 原動力



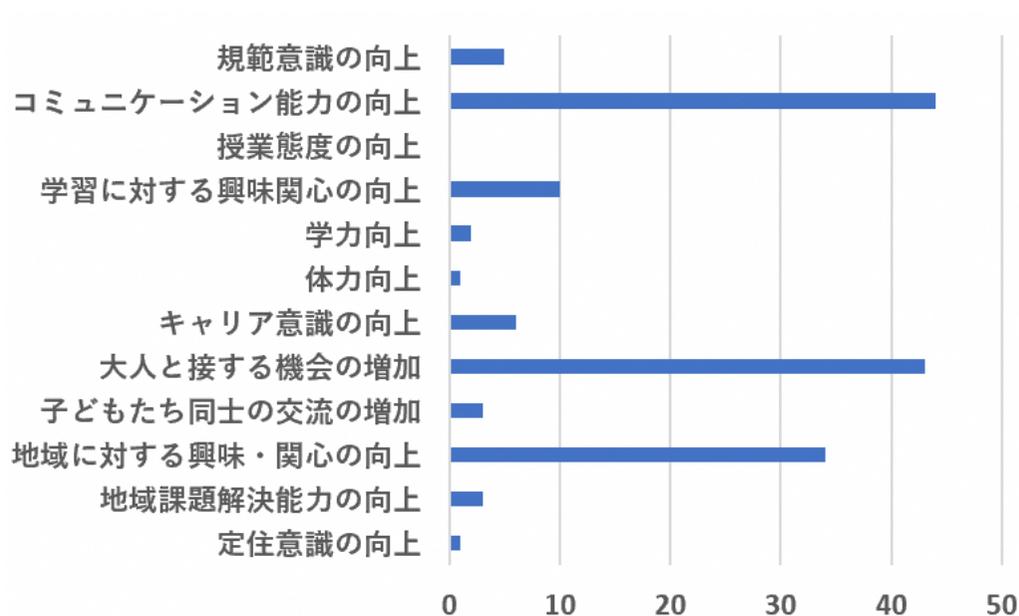
学校と地域の協働活動を主導すべきだと 考える主体



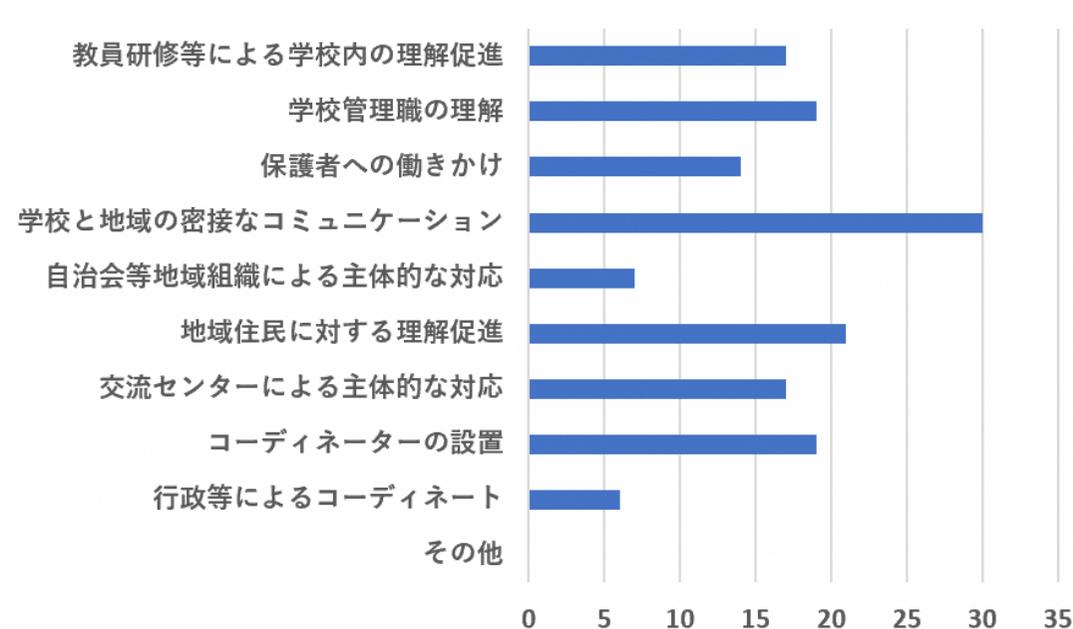
(安来市における学校と地域に関する調査より作成)

C3 個人調査票調査：交流センターと小学校との関係・配置

学校と地域が結びつきを強めることにより子どもたちに期待される効果



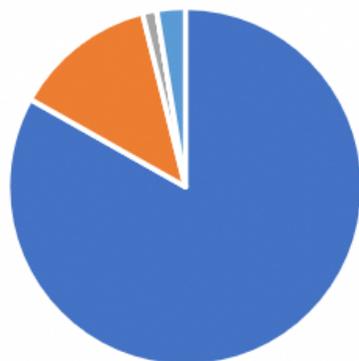
学校と地域が結びつきを強めるために重要だと考えること



(安来市における学校と地域に関する調査より作成)

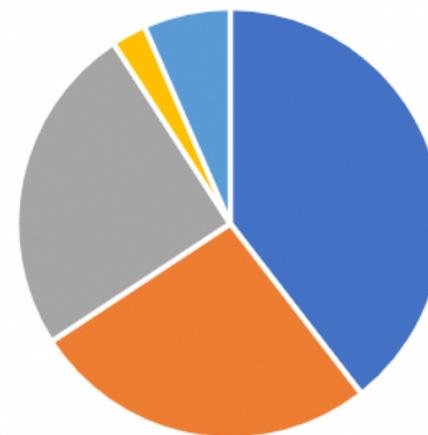
C3 個人調査票調査：交流センターと小学校との関係・配置

地区内の小学校における児童数に対する評価



- かなり少ないと思う
- やや少ないと思う
- ちょうどよい
- もっと少ない方がよい
- わからない

地区内の小学校に複式学級が存在することについての評価

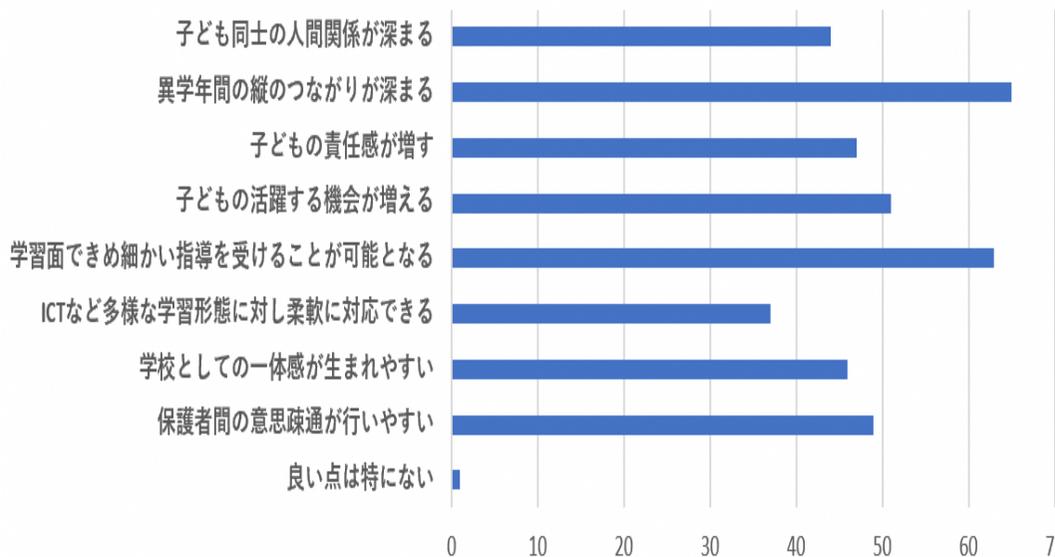


- 全く問題はない
- さほど問題はない
- 少し問題がある
- 大きな問題がある
- わからない

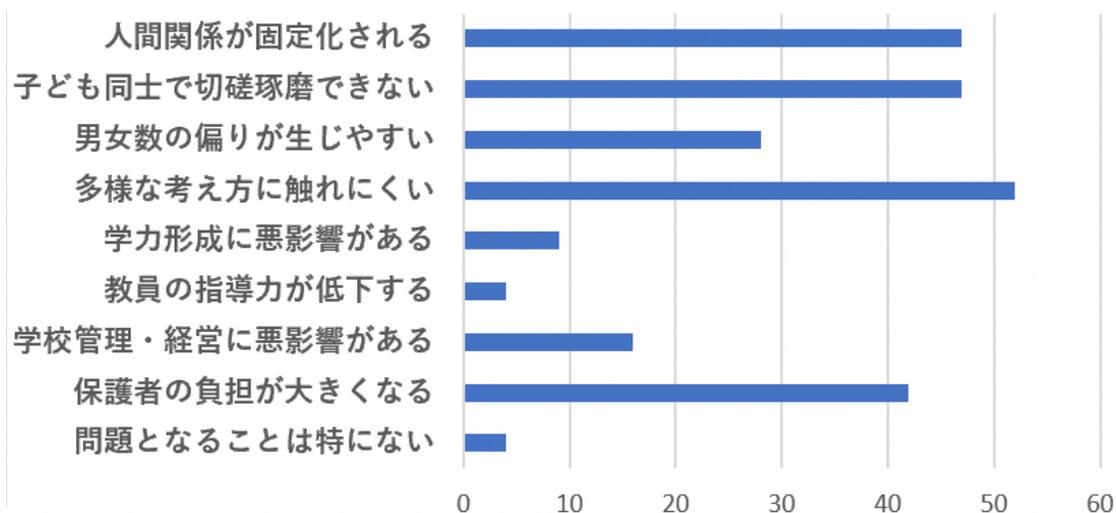
(安来市における学校と地域に関する調査より作成)

C3 個人調査票調査：交流センターと小学校との関係・配置

小学校の児童数が少ないことに対する 良い点



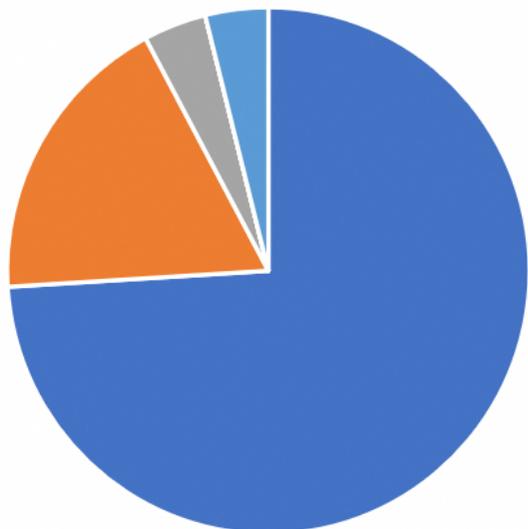
小学校の児童数が少ないことに対する 問題点



(安来市における学校と地域に関する調査より作成)

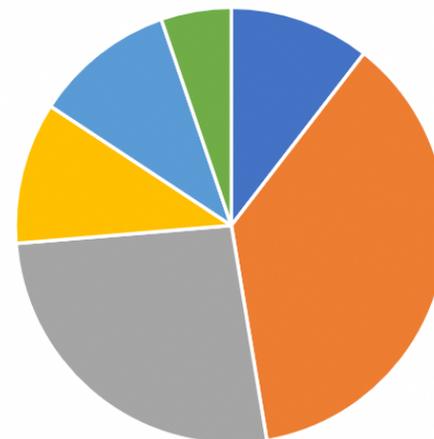
C3 個人調査票調査：交流センターと小学校との関係・配置

小学校を再編した場合の学校と地域の結びつきに関する変化予測



■ かなり弱まる ■ 少し弱まる ■ これまでと変わらない ■ 強まる ■ わからない

安来市における小学校の配置に対する考え



■ 大きな問題はなく、現行の通りでよい ■ 問題はあるが、現行の通りでよい
■ 問題があるため一部に見直しが必要である ■ 問題があるため全面的に見直しが必要である
■ わからない ■ その他

(安来市における学校と地域に関する調査より作成)

安来市小中学校における「学校と地域との関係」に関する調査

学校名：

記入者名：

職名：

1. 学校と地域との結びつきについて

(1) 貴校と地域との結びつきについて、最もあてはまるもの1つに○をつけて下さい。

- 1 かなり強い 2 強い 3 普通 4 やや弱い 5 とても弱い

(2) 貴校における「ふるさと学習」は活発だと思いますか。最もあてはまるもの1つに○をつけて下さい。

- 1 かなり活発である 2 活発である 3 どちらともいえない 4 やや不活発である
5 不活発である 6 答えられない →理由： _____

(3) (2) と回答した理由について、最もあてはまるもの1つに○をつけて下さい。

- 1 学校による取り組みが熱心から 2 交流センターによる取り組みが熱心だから
3 自治会など地域住民が熱心だから 4 特定の団体等による取り組みが熱心だから
5 保護者による取り組みが熱心だから 6 その他 →具体的内容： _____

(4) 「ふるさと学習」に対する児童生徒の関心について、最もあてはまるもの1つに○をつけて下さい。

- 1 かなり強い 2 強い 3 普通 4 やや弱い 5 とても弱い

(5) 貴校と地域との結びつきは、4～5年前と比べてどう変化していると思いますか。

最もあてはまるもの1つに○をつけて下さい。

- 1 強くなってきている 2 やや強くなってきている 3 変わらない
4 やや弱くなってきている 5 とても弱くなってきている 6 わからない

(6) (5) の4または5と答えた理由について、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

- 1 担い手の数が減少しているから 2 担い手が高齢化しているから
3 担い手の意欲が減少しているから 4 学校と地域との関係が希薄化しているから
5 安全確保など配慮すべき事項が多くなったから 6 新型コロナウイルスの影響を受けたから

(7) 学校と地域との協働活動は、どこが主導すべきだと考えますか。1つに○をつけて下さい。

- 1 学校が主導すべき 2 地域（自治会等）が主導すべき 3 交流センターが主導すべき
4 学校と地域（自治会等）が協働で主導すべき 5 学校と交流センターが協働で主導すべき
6 学校・地域（自治会等）・交流センターが協働で主導すべき 7 主導する主体は特定できない

2. 学校と地域との結びつきに対する効果や意義について

2

(1) 学校と地域が結びつきを強めることにより、児童生徒に対して期待される効果は何だと考えますか。最もあてはまるもの3つ以内に○をつけて下さい。

- 1 児童生徒の規範意識の向上 2 児童生徒のコミュニケーション能力の向上
3 児童生徒の学習態度の向上 4 児童生徒の学習に対する興味関心の向上
5 児童生徒の学力向上 6 児童生徒の体力向上 7 児童生徒のキャリア意識の向上
8 児童生徒の大人と接する機会の増加 9 児童生徒同士の交流の増加
10 児童生徒の地域に対する興味・関心の向上 11 児童生徒の地域課題解決能力の向上
12 児童生徒の定住意識の向上 13 その他→ _____

(2) 学校と地域が結びつきを強めることの目的や意義は何だと考えますか。

1位, 2位, 3位の順位を()内にお書き下さい。

- () 1 学校と地域とを結び、パートナーシップづくり
() 2 地域の教育力を活用した学校教育の充実
() 3 地域における学習支援や体験活動の機会の充実
() 4 家庭における学習が困難な児童生徒への支援
() 5 児童生徒にとって安心・安全な居場所づくり
() 6 世代間の「きずな」をつなぐ協働の場づくり
() 7 地域住民が主体的に参画することによる、持続可能な地域づくり
() 8 地域における生涯学習の充実
() 9 その他→ _____

(3) 学校と地域が結びつきを強めるために重要なことは何だと考えますか。

最もあてはまるもの3つ以内に○をつけて下さい。

- 1 教員研修等による学校内の力量形成 2 学校管理職の理解 3 保護者への働きかけ
4 学校と地域との密接なコミュニケーション 5 自治会等地域組織(交流センター以外)による主体的な対応
6 地域住民に対する理解促進 7 交流センターによる主体的な対応 8 コーディネーターの配置
9 行政等によるコーディネート 10 その他→ _____

3. 学校と地域との関係を形成している活動について

【凡例】 ◎強い関係（頻繁に参加） ○やや強い関係（毎年参加） △弱い関係（散発的） 空欄：実績無

(1) 学校で行われる活動において、参加主体との関係の強弱を、凡例にしたがって記入して下さい。

番号	活動項目	保護者	交流センター	自治会等	ボランティア
1	校内における授業補助（校外学習時を除く）				
2	校外学習の補助（遠足を除く，職場体験を含む）				
3	登下校見守り				
4	校内見守り				
5	読み聞かせ・読書活動				
6	部活動・クラブ活動指導				
7	校内環境整備（校庭維持管理・図書室整備等）				
8	学校行事の補助（運動会，学習発表会等）				
9	校外における発表会，遠足等における引率				
10	PTA 活動				

(2) 地域で行われる活動のうち、参加主体との関係の強弱を、凡例にしたがって記入して下さい。

番号	活動項目	児童生徒	教職員	保護者
1	歴史・文化・祭り・伝統行事に関する活動			
2	スポーツ・レクリエーションに関する活動			
3	健康・保健に関する活動			
4	福祉に関する活動			
5	環境保全・環境調査（田畑・山林・河川）に関する活動			
6	地域清掃・環境整備に関する活動			
7	地域振興・まちづくり・地域づくりに関する活動			
8	子育て支援・子どもの居場所に関する活動・青少年健全育成活動			
9	家庭教育支援			
10	学校教育支援			

(3) 学校と地域との関係を形成している活動において問題となることは何ですか。
あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

- 1 地域の理解 2 保護者の理解 3 日程調整 4 活動場所の確保 5 移動・送迎
 6 子どもの安全確保 7 情報発信 8 教職員による参画（働き方改革との関係）
 9 地域住民の参画・担い手確保 10 その他→具体的内容： _____

(4) 地域コーディネーターのあり方について、希望することは何ですか。
あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

- 1 小学校区単位の配置 2 兼務ではなく専任としての配置 3 学校内のデスク配置 4 増員
 5 待遇改善 6 力量の向上 7 地域との連携強化 8 行政との連携強化 9 特になし
 10 その他→具体的内容： _____

4 学校と地域との連携に関する学校の対応について

4

(1) 地域との連携における実務は主にどなたが担当していますか。1つに○をつけて下さい。

- 1 校長 2 教頭 3 地域連携担当職員 4 学年・学級担任教員 5 事務職員
6 業務の内容によって担当が異なる 7 その他→具体的内容： _____

(2) 授業等で地域の人材に参画してもらおう際、主にどのような手段を用いて依頼されますか。

あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

- 1 学校が直接依頼 2 交流センターを通して依頼 3 自治会等の地域組織を通して依頼
4 地域コーディネーターを通して依頼 5 保護者を通して依頼 6 行政組織を通して依頼
7 慣習に基づくため依頼の必要はない 8 その他→具体的内容： _____

(3) 学校において地域の人材が参画する枠組みについて、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

- 1 教科等（総合的な学習の時間・特別活動を除く） 2 総合的な学習の時間 3 特別活動
4 学校行事 5 キャリア教育・職場体験 6 児童・生徒指導 7 部活動・クラブ活動
8 登下校 9 特色ある学校づくりによる取り組み 10 その他→具体的内容： _____

(4) 現在行っている地域との連携による取り組みを通して、どのような成果があったと考えますか。

特に成果が大きかったと思われる項目を3つ選んで、○をつけて下さい。

- 1 児童生徒の学習意欲の向上 2 児童生徒の学力向上 3 児童生徒のいじめや問題行動の減少
4 児童生徒の自主性・自立性の推進 5 教職員の教育意欲の向上 6 教職員の指導力向上
7 教職員の多忙感の軽減 8 特色ある学校づくりの推進 9 学校運営の円滑化
10 保護者や地域住民による学校に対する理解の深まり 11 保護者や地域住民からの苦情の軽減
12 地域の教育力の向上 13 地域の活性化 14 特に成果はない 15 わからない
16 その他→具体的内容： _____

(5) 学校運営協議会制度の導入について、最もあてはまるもの1つに○をつけて下さい。

- 1 早急に導入すべき 2 導入すべき 3 いつかは導入すべき 4 なるべく導入したくない

(6) (5) の回答を選ばれた理由をお書き下さい。

安来市自治会実態調査 【島根大学研究(安来市連携)】

地区名：

自治会名：

世帯数：

世帯

1. 地域の暮らしや定住状況について

(1) 地域（自治会）における住み心地について、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. たいへん住みやすい 2. 住みやすい 3. 普通
4. あまり住みやすくない 5. 住みやすくない

(2) 「住みやすい」理由は何だと思えますか。1位～3位にあてはまる番号をお書きください。

1. 交通が便利だから 2. 買い物が便利だから 3. 医療環境がよいから
4. 教育・子育て環境がよいから 5. 災害の心配が少ないから 6. 自然環境がよいから
7. 田畑があり農のある暮らしができるから 8. 良好な近所づきあいがあるから
9. 集落や地区の活動が充実しているから 10. 行政の支援があるから 11. 特にな
12. その他（具体的に：_____）
第1位：_____ 第2位：_____ 第3位：_____ ※3位、2位の回答がなくても可

(3) 「住みにくい」理由は何ですか。1位～3位にあてはまる番号をお書きください。

1. 交通が不便だから 2. 買い物が不便だから 3. 医療環境がよくないから
4. 教育・子育て環境がよくないから 5. 災害が心配だから 6. 鳥獣の被害にあうから
7. 草刈りなど田畑の管理をやらないといけなから 8. 近所づきあいが濃すぎるから
9. 集落や地区の出役が多いから 10. 行政の支援が少ないから 11. 特にな
12. その他（具体的に：_____）
第1位：_____ 第2位：_____ 第3位：_____ ※3位、2位の回答がなくても可

(4) 今後における自治会内の世帯数の変化について、あてはまるもの1つに○をつけて下さい。

1. 大きく増加する 2. わずかに増加する 3. 大きな変化はない
4. わずかに減少する 5. 大きく減少する 6. わからない

(5) 自治会内の各世帯において、後継者はいますか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。

1. 多くの世帯において後継者はいる 2. 後継者のいる世帯といない世帯がある
3. 多くの世帯において後継者はいない 4. 後継者のいる世帯はない 5. わからない

(6) 自治会として定住対策は行っていますか。あてはまるもの1つに○をつけて下さい。

1. 必要性を感じているが行っていない 2. 必要性を感じていないため行っていない
3. 行っている（具体的に：_____）

2. 自治会の運営について

(1) 自治会の規約、組織図、役員一覧、事業計画、予算、決算等に関する資料はありますか。
あるもの全てに○をつけて下さい。

規約 組織図 役員一覧 事業計画 予算 決算 その他 (_____)

(2) 自治会の会計年度について、あてはまるもの1つに○をつけて下さい。

1. 4月～翌年3月 2. 1月～12月 3. その他 → (_____)

(3) 自治会に対する世帯あたりの負担金（共同募金、他団体の負担金を除く）を記入して下さい。

1. 自治会費 → (年: _____ 円) 2. 自治会費以外の負担金 → (年: _____ 円)

▼
■自治会費以外の負担金の概要: _____

3. 1年以上居住していない世帯に対する自治会費（あり・なし） → (年: _____ 円)

(4) 自治会の固有の財産はありますか。あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

※ここでは、不動産登記の状況を問わず、財産として捉えているものを対象とします。

1. ない

参考: 1a=100 m², 1ha=10,000 m²

2. 不動産がある → ア. 集会所 イ. 集会所が建つ敷地 ウ. その他建物とその敷地
エ. 耕地 (約 _____ a) オ. 山林 (約 _____ ha) カ. その他 (_____)

(5) 自治会の会合にはどのような方が参加されますか。あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 世帯主 2. 世帯主以外の成人 3. 子ども（高校生以下） 4. 地域外住民（元住民等）
5. その他（具体的に: _____)

(6) 会合に出席される方の性別と年齢層について、あてはまるもの1つに○をつけて下さい。

■性別 1. ほとんどが男性 2. 男性が多い 3. 男女ほぼ半数 4. 女性が多い

■年齢 1. ほとんどが65歳以上 2. 65歳以上が多いが65歳以下もある程度出席している
3. 65歳以上と以下が半数程度 4. 65歳以上もいるが65歳以下が多い 5. その他

(7) 自治会に所属する世帯への出役について、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 集会所・グラウンド等の管理（草刈りを含める） 2. 道路・河川の草刈り
3. 水路・側溝の管理 4. 神社・文化財の管理 5. その他 (_____)

(8) 自治会において、女性、若者、子どもの出番や地域における活躍の場はありますか？

■女性 : 1. 数多くある 2. わずかだがある 3. ほとんどない 4. 全くない

■若者 : 1. 数多くある 2. わずかだがある 3. ほとんどない 4. 全くない

■子ども : 1. 数多くある 2. わずかだがある 3. ほとんどない 4. 全くない

(9) 自治会における地域の雰囲気について、最もあてはまるものに1つ〇をつけて下さい。

1. とてもいい雰囲気 2. おおむねいい雰囲気 3. どちらでもない・ふつう
4. どちらかという雰囲気はよくない → (理由: _____)

(10) 自治会組織の課題について、あてはまるもの全てに〇をつけて下さい。

1. 役員のなり手が少ない 2. 役員の負担が大きい 3. 住民の負担が大きい
4. 意見の調整が難しい 5. 未加入世帯が増加している 6. 活動の参加者が少ない
7. 活動が硬直化している 8. 予算が少ない 9. 行政からの依頼事項が多い
10. その他(_____) 11. なし

(11) 自治会活動の担い手や人材育成について、最もあてはまるものに1つ〇をつけて下さい。

1. 自治会として積極的に行っている 2. 自治会としてある程度行っている
3. 必要性を感じているが自治会としては行っていない 4. 必要性を感じていない

(12) (11) の1または2について、具体的内容の全てに〇をつけて下さい。

1. 研修会・講演会 2. 懇親会・懇談会 3. 話し合い・ワークショップ 4. 声かけ
5. その他(_____)

(13) (11) の3または4の理由として、最もあてはまるものに1つ〇をつけて下さい。

1. 対象となる世代や人材がないから 2. 何をやっていいのかわからないから
3. 地区単位や行政で実施すべきだと思うから 4. 何をやっても解決するとは思えないから

3. 自治会の活動状況や自治会内の組織について

(1) 自治会内の各活動内容について、最もあてはまる活動の状況に1つ〇をつけて下さい。

※主催者が自治会の場合だけでなく、自治会内の団体等が主催の場合も含みます。

番号	活動内容(地区単位を除く)	活動している	他の自治会と共同で活動	活動していない
①	自治会内の防犯活動・子ども見守り活動			
②	自治会内の防災活動・防火活動			
③	高齢者への声かけ・訪問・見守り活動			
④	自治会のふれあいサロン活動			
⑤	自治会の介護予防教室・デイサービス事業等			
⑥	健康づくり・スポーツ・レクリエーション			
⑦	自治会内の清掃・草刈り・ごみ拾い・美化活動			
⑧	買物支援・移動支援			
⑨	自治会内の文化・伝統行事(神事・祭り等)			
⑩	地域課題の解決を目的とした研修や取り組み			

(2) 自治会を単位とした各組織の設立状況について、最もあてはまるものに○をつけて下さい。

※自治会の範囲を超える組織や、地区単位の組織は除きます。

番号	組織	設立されている	かつては設立されていた	設立を計画・検討している	設立された経緯はない
①	財産区（特別地方公共団体）				
②	水利組合・ため池管理組合等				
③	法人化された営農組織（農事組合法人等）				
④	法人化されていない営農組織、機械利用組合等				
⑤	福祉活動を目的とした組織				
⑥	自主防災組織				
⑦	移動困難者支援や買い物弱者支援組織				
⑧	スポーツ活動を目的とした組織				
⑨	老人会・寿会・高齢者の組織 等				
⑩	婦人会・女性会 等				
⑪	若者会・青年会・中年会 等				
⑫	子ども会・保護者会 等				
⑬	消防・防火関係組織（自治会・集落単位）				
⑭	その他（ ）				

(3) 自治会における定例会の開催状況について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

■全世帯が参加する会合（コロナ禍以前の通常の年）

1. 年1回 2. 年2～3回 3. 隔月 4. 毎月 5. その他→（具体的に：_____）

■班長・隣保長・小集落代表等が参加する会合（コロナ禍以前の通常の年）

1. 年1回 2. 年2～3回 3. 隔月 4. 毎月 5. その他→（具体的に：_____）

(4) 自治会活動全般について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. とても活発である 2. おおむね活発である 3. どちらでもない・ふつう

4. どちらかというとならぬ 5. 全く活発ではない

4, 5とお答えの場合→（理由：_____）

(5) 自治会活動の中で、今後、廃止または縮小を検討すべき活動がありましたら、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 全世帯が参加する会合 2. 班長・隣保長・小集落代表等が参加する会合 3. 役員会

4. 草刈り 5. 河川草刈り・水路掃除 6. 公園掃除・ごみ拾い 7. 道普請・修繕

8. 運動会等体育行事 9. ふれあいサロン等福祉行事 10. 避難訓練等防災行事

11. その他→（具体的に：_____）

4. 自治会長について

(1) 現在の自治会長の職業について、最もあてはまるものを1つ選んで○をつけて下さい。

1. 無職 2. 会社員 3. 団体職員 4. 公務員 5. 自営業 6. 農林漁業 7. その他()

(2) 規約等に定められた自治会長の任期について、1つ選んで○をつけて下さい。

※規約が無い自治会は、慣例的な任期を選んでください。(3)も同じです。

1. 1年 2. 2年 3. 3~4年 4. 決まっていない 5. その他()

(3) 規約等に定められた自治会長の再任等の取扱いについて、1つ選んで○をつけて下さい。

1. 再任は認めない 2. 再任は妨げない(回数または年限も妨げない)
3. 再任は妨げないが回数または年数に制限がある→(回数または年数の上限: _____回・年)

(4) 自治会長の報酬(会議手当は除く)の有無及び金額について、ご記入下さい。

※自治会会計から支出されている報酬等についてご記入ください。

1. ない 2. ある →(年に: _____円 [その他: _____])

(5) 自治会長(充て職も含む)として、1ヶ月に平均何回程度、会議や話し合いに出席されますか。

※自治会内だけでなく、市や地区・交流センターなどで行われる会議も含みます。

1. 1~2回程度 2. 3~4回程度 3. 5~6回程度 4. 7~10回 5. 10回以上

5. 自治会と交流センターとの関係について

(1) 自治会と交流センターとの関係について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 非常に良好な関係を構築 2. 概ね良好な関係を構築 3. どちらでもない
4. やや問題がある 5. 非常に大きな問題がある→具体的内容: _____

(2) 自治会内の住民は、交流センターの事業に参加されていますか。

最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 積極的に活動に参加している 2. ある程度活動に参加している 3. どちらでもない
4. あまり参加していない 5. 人によって異なる 6. その他: _____
4. とお答えの場合→(理由: _____)

(3) 自治会内の住民は、交流センターをどのように捉えていると思いますか。

あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 地域の集会施設である 2. 社会教育施設である 3. 行政の出先施設である
4. 地域の自治を司る中心的な施設である 5. 地域の課題解決や魅力発信を行う施設である
6. 地域福祉の拠点施設である 7. その他: _____

(4) 地域のまちづくりに関して、交流センターに求める機能をどのように捉えていますか。
あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 従来どおりの機能を維持すべき
2. これまで以上に、まちづくりの支援を強化すべき
3. 従来どおりの機能に加え、社会教育機能を強化すべき
4. 従来どおりの機能に加え、地域福祉機能を強化すべき
5. 以前の公民館に戻すべき
6. その他： _____

6. 地域における小学校の存在について

(1) 地域と小学校との関わりについて、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 地域と小学校とは強い関わりがある
2. 地域と小学校との関わりはある程度ある
3. 地域と小学校との関わりは薄い
4. 地域と小学校との関わりはほとんどない
5. わからない

(2) 学校教育活動以外に小学校はどのような役割を担っていると思いますか。
 各項目において、最もあてはまるもの1つに○を付けてください。

番号	項目	とても重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	まったく重要ではない
①	地域の伝統・歴史文化を継承し地域のシンボルとなる場					
②	地域住民の拠り所として心の支えとなる場					
③	地域全体に教育機会や知識・技能を提供する場					
④	運動会やお祭りなど地域のコミュニケーションの場					
⑤	児童と地域住民が交流する場					
⑥	空き教室利用など地域住民のコミュニティ活動の場					
⑦	保護者が集ったり情報交換をしたりする場					
⑧	放課後や休日における子どもの居場所					
⑨	社会教育活動の場					
⑩	避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の拠点					

(3) 安来市では、「小中学校適正配置基本方針」を策定し、よりよい教育環境づくりについて検討しています。このことについて、ご意見・ご質問がありましたらお書き下さい。

島根大学実施「安来市交流センターに関する実態調査」

センター名：

交流センター

1. 交流センターの運営について

1

(1) 交流センターの運営について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 現在の運営で全く問題ない 2. 現在の運営でおおむねよい 3. どちらともいえない
4. 現在の運営にはやや問題がある 5. 現在の運営には大きな問題がある

■問題の具体的内容： _____

(2) 交流センターの建物について、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 十分な広さと機能がある 2. ちょうどよい広さと機能がある 3. やや手狭である
4. 非常に手狭である 5. 非常に老朽化している 6. やや老朽化している

7. 必要な機能が備わっていない → 具体的内容： _____

(3) 人件費を除く交流センターの予算について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 十分な予算がある 2. 概ね適切な予算がある 3. どちらともいえない
4. 予算はやや不足している 5. 予算は大幅に不足している → 理由： _____

(4) 交流センター運営に対する世帯あたりの運営協力金や負担金の金額を記入して下さい。

1. 自治会を通して徴収している 2. 世帯から直接徴収している 3. 徴収していない

①運営協力金 → (月・年： _____ 円) ②①以外の負担金 → (月・年： _____ 円)

(5) 交流センター職員の仕事について、苦勞や困難を伴うもの全てに○をつけて下さい。

その上で、苦勞や困難を伴う仕事の内容について具体的に記して下さい。

1. 交流センターの通常業務 2. 交流センターが主催する事業 3. 地域が主催する行事の支援
4. 自治会等地区内組織との合意形成 5. 地区住民との人間関係 6. 地域住民の話し相手
7. 地区内組織の事務局業務 8. 地域振興課や地域センターとの関係 9. 特にない 10. その他

■具体的な内容： _____

(6) 交流センターの人員体制について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

2

1. 十分な人数が配置されている 2. 概ね適切な人数が配置されている
3. 十分な人数が配置されていない 4. 人数が少なく業務の実施に支障をきたしている

(7) 交流センター職員の給与・手当について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 十分である 2. 概ね適切である 3. やや不十分である 4. 不十分である

(8) 交流センター職員の研修機会について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 十分な機会が得られている 2. 概ね適切に機会が得られている 3. やや不十分である
4. 十分な機会が得られていない 5. 適切な研修が行われていない

(9) 交流センターの①～⑨の業務について、最もあてはまるもの1つずつ○をつけて下さい。

※①～⑨は、「安来市交流センター条例」第5条に記された事業を分割して表示

番号	条例に規定されている事業	活発に行っている	概ね活発に行っている	さほど行っていない	ほとんど行っていない
①	地域振興の推進				
②	行政サービスの向上に必要な情報の収集及び提供				
③	地区内で行う活動に関する連絡調整及び支援				
④	生涯学習、文化及びスポーツ・レクリエーション等の学習、集会及びイベント等の企画実施				
⑤	子育て及び青少年健全育成の支援				
⑥	学校教育活動との連携				
⑦	健康・福祉の増進、環境保全及び安全確保の推進				
⑧	地域住民の集会、その他公共的利用に対する施設の開放				
⑨	その他の必要な事業				

3. 交流センターと地域との関係について

4

(1) 交流センターと地域との関係について、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 非常に良好な関係が構築されている
2. 概ね良好な関係が構築されている
3. どちらでもない
4. やや問題がある
5. 非常に大きな問題がある→具体的内容：_____

(2) 地域づくりに関して、交流センターとしての立ち位置をどのように捉えていますか。

最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 地域づくりを積極的に推進するための中心的な組織となるべきである
2. 地域づくりの主体は住民であるため、住民と対等な立場で協働して地域づくりを推進すべきである
3. 地域づくりの主体は住民であるため、交流センターは支援を中心とした組織であるべきである
4. 社会教育的な発想を踏まえて地域づくりを行うべきであり、それに資する組織となるべきである
5. その他：_____

(3) 交流センター職員は地域とどのような関係を築くべきか、最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 地域のために積極的に貢献すべきである
2. 地域のためにある程度貢献すべきである
3. 地域のために可能な範囲で貢献すべきである
4. 職員それぞれの判断に任せるべきである
5. 地域住民として貢献すべきである（職員が地域住民の場合）
6. その他→

■具体的な内容：_____

(4) 住民は交流センターの事業に参加されますか。最もあてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 積極的に活動に参加されている
2. ある程度活動に参加されている
3. どちらともいえない
4. あまり参加されていない
5. 人によって異なる
6. その他：_____

(5) 住民は交流センターを客観的にどう捉えていますか。あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

1. 地域の集会施設である
2. 社会教育施設である
3. 行政の出先施設である
4. 地域の自治を司る中心的な施設である
5. 地域の課題解決や魅力発信を行う施設である
6. 地域福祉の拠点施設である
7. その他：_____

(6) 地区を単位とした「地域ビジョン」の策定について、あてはまるものに1つ○をつけて下さい。

1. 策定している
2. 策定中である
3. 検討中である
4. 策定の予定は今のところない
5. かつて策定したが、現在は期限切れか、有名無実化している →策定年：_____年頃

(5) 交流センターにおける社会教育のあり方について、最もあてはまるものに1つをして下さい。

1. 交流センターは、社会教育に特化させるか、以前の公民館に戻すべきである
2. 交流センターにおける社会教育は、これまでよりも機能を強化すべきである
3. 交流センターにおける社会教育は、これまでどおりでよい
4. 交流センターにおける社会教育は、これまでよりも機能を縮小すべきである
5. 交流センターにおける社会教育は、実施すべきでない
6. その他→■具体的な内容（)

(6) 地域における社会教育のあるべき姿について、最もあてはまるものに1つ〇をつけて下さい。

1. 社会教育は、地区単位に推進するのではなく、市全域において一体的に推進していくべきである
2. 社会教育は、中学校区単位で推進していくべきである
3. 社会教育は、現在の交流センターの範囲である地区単位で推進していくべきである
4. 社会教育は、小学校区単位で推進していくべきである
5. 社会教育は、自治会単位で推進していくべきである
6. 社会教育は、地域単位にこだわらず個人や個々の団体によって推進していくべきである
7. その他→■具体的な内容（)

(7) 地域学校協働活動の推進について、最もあてはまるものに1つ〇をつけて下さい。

1. 地域学校協働活動は、現在の中学校区よりも広い範囲で推進すべきである
2. 地域学校協働活動は、現在の中学校区程度で推進していくべきである
3. 地域学校協働活動は、小学校区単位で推進していくべきである
4. 地域学校協働活動は、交流センターの範囲で推進していくべきである
5. 地域学校協働活動が何であるのかわからない

(8) 交流センターや学校教育・社会教育のあり方などについて、自由にご意見をお書き下さい。

安来市における学校と地域に関する調査

地区（校区）：

回答者氏名：

（年齢：

歳代）

1. 学校と地域との結びつきについて

(1) 小学校と地域との結びつきについて、最もあてはまるものに1つOをつけて下さい。

- 1 かなり強い 2 強い 3 普通 4 やや弱い 5 とても弱い

(2) 小学校と地域とを結びつけている原動力はどこにあると思いますか。

あてはまるものについて、3つ以内でOをつけて下さい。

- 1 小学校 2 交流センター 3 自治会 4 自治会以外の地域組織 5 地域住民
6 保護者（PTA） 7 市行政 8 県行政 9 国行政 10 企業や民間団体
11 その他 →具体的内容： _____

(3) 小学校は地域に対する関心が強いと思いますか。最もあてはまるものに1つOをつけて下さい。

- 1 かなり強い 2 強い 3 普通 4 やや弱い 5 とても弱い

(4) 地域は小学校に対する関心が強いと思いますか。最もあてはまるものに1つOをつけて下さい。

- 1 かなり強い 2 強い 3 普通 4 やや弱い 5 とても弱い

(5) 小学校と地域との結びつきは、4～5年前と比べてどう変化していますか。

最もあてはまるものに1つOをつけて下さい。

- 1 強くなってきている 2 やや強くなってきている 3 変わらない
4 やや弱くなってきている 5 とても弱くなってきている

(6) (5) の4または5と答えた理由について、あてはまるもの全てにOをつけて下さい。

- 1 担い手の数が減少しているから 2 担い手が高齢化しているから
3 担い手の意欲が減少しているから 4 学校と地域との関係が希薄化しているから
5 安全確保など配慮すべき事項が多くなったから 6 新型コロナウイルスの影響を受けたから

(7) 学校と地域との協働活動は、どこが主導すべきだと考えますか。1つにOをつけて下さい。

- 1 学校が主導すべき 2 地域（自治会等）が主導すべき 3 交流センターが主導すべき
4 学校と地域（自治会等）が協働で主導すべき 5 学校と交流センター協働で主導すべき
6 学校・地域（自治会等）・交流センターが協働で主導すべき 7 主導する主体は特定できない

(4) 学校教育活動以外に、小学校はどのような役割が重要だと思いますか。

各項目において、最もあてはまるもの1つに○を付けてください。

番号	項目	とても重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	まったく重要ではない
1	地域の伝統・歴史文化を継承し地域のシンボルとなる場					
2	地域住民の拠り所として心の支えとなる場					
3	地域全体に教育機会や知識・技能を提供する場					
4	運動会やお祭りなど地域のコミュニケーションの場					
5	児童と地域住民が交流する場					
6	空き教室利用など地域住民のコミュニティ活動の場					
7	保護者が集ったり情報交換をしたりする場					
8	放課後や休日における子どもの居場所					
9	社会教育活動の場					
10	避難場所や防災器具・食料備蓄など防災の拠点					
11	その他1 (自由に記述):					
12	その他2 (自由に記述):					

3 現在と今後における小学校のあり方について

(1) 安来市では学校の配置について検討中ですが、関心はありますか。1つに○をつけて下さい。

- 1 強い関心がある 2 やや関心がある 3 どちらでもない
- 4 あまり関心がない 5 全く関心がない

(2) 地区内の小学校における児童数についてどのように感じていますか。

あてはまるものについて、1つに○をつけて下さい。

- 1 かなり少ないと思う 2 やや少ないと思う 3 ちょうどよい
- 4 もっと少ない方がよい 5 わからない

(3) 小学校の児童数が少ないことで問題となる点について、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

- 1 人間関係が固定化される 2 子ども同士で切磋琢磨できない 3 男女数の偏りが生じやすい
- 4 多様な考え方に触れにくい 5 学力形成に悪影響がある 6 教員の指導力が低下する
- 7 学校管理・経営に悪影響がある 8 保護者の負担が大きくなる 9 問題となることは特にない

(4) 小学校の児童数が少ないことの良い点について、あてはまるもの全てに○をつけて下さい。

- 1 子ども同士の間関係が深まる 2 異学年間の縦のつながりが深まる 3 子どもの責任感が増す
 4 子どもの活躍する機会が増える 5 学習面できめ細かい指導を受けることが可能となる
 6 ICT の活用など多様な学習形態に対し柔軟に対応できる 7 学校としての一体感が生まれやすい
 8 保護者間の意思疎通が行いやすい 9 良い点は特にない

(5) 地区内の小学校において複式学級が存在することをどのように考えますか。

あてはまるものについて、1つに○をつけて下さい。

- 1 全く問題はない 2 少し問題がある 3 さほど問題はない 4 大きな問題がある
 5 わからない 6 その他→ ()

(6) (5) で答えた理由を、簡単に書いて下さい。

(7) 安来市における小学校の配置（学校数、学校配置、通学区の範囲）をどのように考えますか。

最も考えが近い番号1つに○をつけてください。

- 1 大きな問題はなく、現行の通りでよい 2 問題はあるが、現行の通りでよい
 3 問題があるため一部に見直しが必要である 4 問題があるため全面的に見直しが必要である
 5 わからない 6 その他→ ()

(8) 安来市において小学校を再編するとした場合、どのような方法がよいと考えますか。

最も考えが近い番号1つに○をつけてください。

- 1 複数の小規模校を統合して新しい学校を設置すべき 2 小規模校を大規模校に統合すべき
 3 統合はすべきでない 4 小中一貫校など新たな方法を検討すべき 5 わからない

(9) 安来市において小学校を再編した場合、学校と地域との結びつきはどのように

変化していくと考えますか。最も考えが近い番号1つに○をつけてください。

- 1 かなり弱まる 2 少し弱まる 3 これまでと変わらない 4 強まる 5 わからない

<小学校配置のあり方についてご意見がある場合はお書き下さい>